



編集・発行 日蓮宗 能勢妙見山 広報部 〒563-0132 大阪府豊能郡能勢町野間中 電話 072-739-0329 FAX 072-739-2883

### 夫婦円満の秘訣

倉橋 観隆

アメリカの作家オー・ヘンリーが夫婦愛を綴った『賢者の贈り物』という小説があります。

ある町に決して豊かではないけれど仲睦まじい若い夫婦がいました。主人は工場から晩まで一生懸命に働いています。妻は家庭を守ってくれていました。

クリスマスが近づいた時のことです。主人は結婚して以来なかなか妻にプレゼントを贈っていない、今年こそ何か贈ってやりたいと思っていました。妻は腰まである長い綺麗なブロンドの髪を大切にしていました。「そっくだあの髪に合う鬘甲の

櫛を贈ろう」

一方妻も思いました。主人に何か贈って上げたい。ふと思ったのはいつも大事にしている父親の形見の金の懐中時計。でも鎖が切れていました。

「プラチナの鎖がいいわ」でもお金がない。共に密かに思いあぐねました。

そしていよいよクリスマススイブ。主人の帰りを胸をときめかせて待っていた妻。

「ただいま」勢いよくドアを開けた、

主人の目に飛び込んだ妻の姿。あの美しい長い髪はバツサリ。一方夫のチョッキのポケットには金時計がありません。二人は思わず息を呑み、次がっかり。せつかく用意したプレゼントが

役に立たなくなつたのです。お互い自分が一番大切にしている物を売ってプレゼントを求めたのでした。

二人は長く深く見つめ合いました。そして微笑みまじりました。櫛でも鎖でもない「思いやり」というプレゼントを贈り合つたのでした。

「外で俺が働けるのも家をお前が守りやこそ。私みたいなふつつか者を、貴

方なりやこそ大切に」

日蓮大聖人様は夫婦のあり方についてこの様に教えて下さっています。

「矢の走ることは弓の力雲の行くは龍の力、男の仕業は女の力なり」お互いの支え合いで家庭が成り立っているのだよ、これが基本だよと語っておられます。

今月22日はいい夫婦の日です。新婚当初を思い出して見つめ合つて下さい。

### 《法華經に学ぶ現代》

#### 我今當に

#### 説法者に

#### 陀羅尼を与えて

#### 以て之を

#### 守護すべし

『陀羅尼品第二十六』

呪という言葉を

眼にすれば人は呪いと思うでしょう

ただよくよく調べれば祈りと読めると気づきます

ダラニ(陀羅尼)は世の人守護するため

多くの神や菩薩らが仏に誓った呪文です

いかなる邪悪があろうとも善なる道を進めよと

陀羅尼は人への応援歌

### 【11月の主な行事】

- ☆七五三詣祈禱 1日〜30日
- ◎11月中ご祈禱いたします
- ※祈禱札の他記念品を贈呈
- ☆宗祖日蓮聖人御会式法要 14日(土)〜15日(日)

- 両日とも11時・14時に厳修
- ※御会式桜・御供物の供養
- ★清掃の日 15日(日)11時〜12時
- ★月例祈願法要 15日(日)13時
- ★月例祈願法要 22日(日)15時

- ★写経会・星嶺演奏会・星嶺茶論
- いづれも中止します
- ※ご祈禱・ご回向等のお申し込みは、郵便・FAX・メールでも受付しております

### 【12月の行事予定】

- ★写経会 13日(日)11時
- ★清掃の日 15日(火)11時〜12時
- ★月例祈願法要 15日(火)13時
- ★月例祈願法要 22日(火)15時
- ★星嶺演奏会・星嶺茶論は休止
- ※出合いの鐘巡りは「ひらがなあつめ」に代えて実施中
- ※登山カード押印は中止
- ※法要など昇堂の時はマスク・人数制限等、感染の拡大防止にご協力をお願い申し上げます

- ※社会情勢により予定は変更することもあります
- ※送迎車の運行は、当面見合わせています

### 法華經の修行

中沢勇輝

お経は難しいものだと思われがちである。たしかに漢文で書かれており、それこそチンプンカンプンだ。たとえば自我偈。長い法華經の中で、最もよく読まれるお経文だが、その中に「一心欲見仏」という文言がある。訓訳して「一心に仏を見たてまつらんと欲して」と読まれているが、どのようなことを示しているのだろうか。

一心とは心を一つの事に集中すること。つまり、ただひたすら仏の姿を見たいと願うのが「一心欲見仏」の意味になるが、何故仏の姿を見たいのだろうか、次の疑問が湧いてくる。

さて、私たちは悲しいとき苦しい時には、仏の救いの手にすがり付きたくなることがある。仏に会い教示を得ようとの思いで、まず

仏の姿を求めようとする。仏道修行とはその過程を言う。ワラをも掴む者の必死の思い。まさに心を集中して、ひたすら仏を仰ぎ見て教示を得ようとする。

ところで「一心欲見仏」の後、お経文は「不自惜身命」と続く。仏さまに会うことが叶うなら、命をも惜しまないというのである。

しかし、命を長らえ、安楽に暮らしたいから仏を拜む、というのが普通ではないか。それが命がけとなれば、もともとの趣旨に矛盾するのではないだろうか。こんなこととでもできないと思う人もいるだろう。

しかし嘆くことはない。日蓮聖人は、一心とは特別なものではなく、日常生活における心だとされる。私たちの普段の心でよいのである。ただし、大事なのは法華經を信する者の心と言うことだ。法華經を心に信じる者は、特別な修行をし

精進。この言葉から何を連想するだろうか？ 努力精進と続けると勤め励むことになる。下に「料理」をつけると、菜食の意味になる。異なる意味を持つが、もとは仏教用語だ。

人には生まれながらの運命があり逆らうことができないという運命論に対して、釈尊は

### ☆☆☆☆星のたより☆☆☆☆

仏道修行に励み精進することで、運命を変えられることができる。この修行のときに肉食を断つことから、菜食を精進料理というようになったという。

予測できない自然災害やコロナ禍も最小の被害に収められるよう怠ることなく努力精進を続けたい。

K.J

なくても、四六時中欠かさず法華經を持ち修行する者と同様の功德を得ることができると説かれる。法華經を信じるその一心こそが、そのまま成仏へと繋がっていくのである。

修行とは、滝にうたれたり読経したりといった厳しいことをイメージしがちだが、日常生活の全ての場面において、法華經を信じ、法華經のままに行ずることこそが修行だと心得たい。

ご祈祷・ご回向開始の時刻設定のおしらせ

社会情勢に伴い、昇堂人数を調整するため、開始時刻を設けます。

ご祈祷 9時半・10時半・11時  
12時・13時・14時・15時

ご回向 11時半・13時半

※開始時刻の30分前までにお越し下さい。

※ご参拝の際はなるべく事前のご連絡をお願いします。

### 法華經茶話Ⅱ

#### 大乘仏教の出現

根本分裂が起こって以後の仏教を部派仏教と呼びますが、その頃の仏教はあくまで個人の悟りを主な目的としていました。しかし、大衆をターゲットにしたヒンドゥー教のわりやすい教えが広まっていく現状に対して、仏教教団から次の様な思想を主張する僧侶が現れました。

「自分一人だけが救われればいい、という考えは小さな乗り物に一人だけ乗って、自分だけが幸福になるようなものだ。だから我々は、大勢の人が乗れて幸福になれる大きな乗り物を目指す。これを大乘仏教と呼び、この教えを今後仏教とする」

こうして大乘仏教の旗の下にこれこそが釈尊の教えであると、様々な經典が創作されました。法華經もこの時に創作された大乘經典のひとつです。